

保証の明細

保証する項目について

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具 - 製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに(お客様ご購入の日から)1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

注)上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して求めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用れ方をとする所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での保証期間ではございません。

家具の無償保証は一般的に、通常の補修(メンテナンス)が行なわれていることが前提となります。

※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。

(経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。)

※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- 購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- 弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- 使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- 中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- 消耗品(キャスター・肘パッド・脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等)
- 異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- 天然材料(木・革・その他)における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- 弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- 通常使用により生じる接触や摩耗による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- 使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- 納品後の移動・運搬による故障または破損。
- 可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- 日本国以外で使用する場合。

修理用部品の保有期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部分材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお勧めさせていただく場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp/>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体へ、お問い合わせください。

OKAMURA

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<https://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけると、ご案内がスムーズです。

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日を除く)

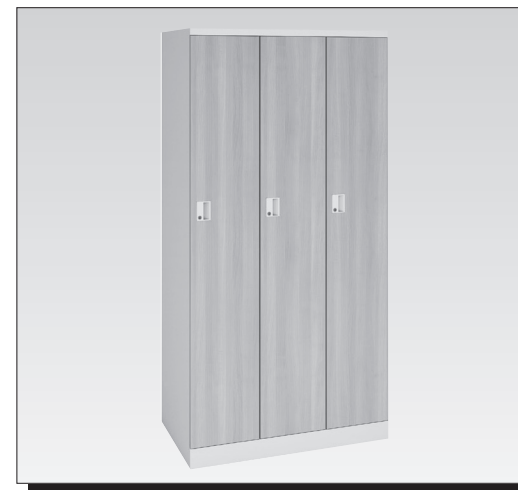
ドレッシングスペースファニチュア
【レスピア】

Respia

【ロッカー／コートハンガー／アクセサリ収納】

取扱説明書

このたびはオカムラ製品(レスピアシリーズ)をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は(レスピアシリーズ)を正しくご使用いただくためのガイドブックです。ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。また後日、参照できるように保管していただくようお願いいたします。



使用上の注意 ……1~2P
各部の名称 ……3P
使用方法 ……3~12P
お手入れ方法 ……13P
主な材質 ……14P
保証の明細 ……裏表紙

OKAMURA

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避け
てください。破損や転倒の恐れがあります。

- この製品を踏み台代わりにしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本体や棚板の上に乗らないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 危険物(壊れ物、薬品、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服などを傷つける恐れがあります。
- 収納物の飛び出しがあると、衣服などの損傷や収納物を損傷させる恐れがありますのでご注意ください。
- 扉を開けっ放しにしないでください。頭をぶつけたりしてケガをする恐れがあります。



可動部分・スキマには、
指や手を入れないでください。

破損や転倒の恐れがありますので、
以下のことがらに注意してください。

- 異常を発見したまま使用しないでください。本外が壊れてケガをする恐れがあります。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。破損、転倒等の事故につながります。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- 網棚・小物入れ・鏡は、正しく取り付けしていない状態で使用すると落下や破損の恐れがあります。

この製品の施錠は、故意による開錠やこじ
開けなどには対応しておりません。貴重品
などの保管には十分ご注意ください。

保管庫について

- 庫内に物を入れ過ぎないでください。また、衣類などを挟んだまま扉を閉じないでください。扉が圧迫され、錠前のロック機構に負荷がかかり、施開錠不良となる可能性があります。

分解・修理はしないでください。

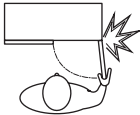
- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。
故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障と事故の原因となります。又、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

扉の開閉は、静かに行なってください。

- 扉を無理に開かないでください。無理な力は扉の変形、破損や塗装はがれの原因となります。

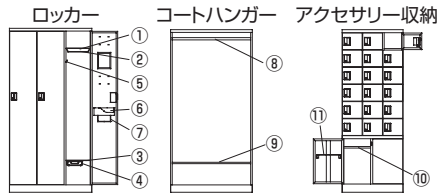


安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

注意

最大積載質量を超えるものを載せないでください。転倒や破損の恐れがあります。

積荷部	最大積載質量
ロッカー	
① ハンガー付網棚	5kg(等分布質量)
② ハンガーパイプ	10kg(等分布質量)
③ 網棚	5kg(等分布質量)
④ トレー	1kg(等分布質量)
⑤ フック	0.5kg(等分布質量)
⑥ 小物入れ	1kg(等分布質量)
⑦ タオル掛け	1kg(等分布質量)
コートハンガー	
⑧ ハンガーパイプ	20kg(等分布質量)
⑨ 棚板	60kg(等分布質量)
アクセサリ収納	
⑩ 棚板(下部収納)	10kg(等分布質量)
⑪ 雑巾かけ	1kg(等分布質量)



※等分布質量とは……
棚板などに均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

設置またはレイアウト時のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、
変形や変色の原因となりますので避けてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、
カビの原因となりますので避けてください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる
変色の原因となりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

水平を保つように設置してください。

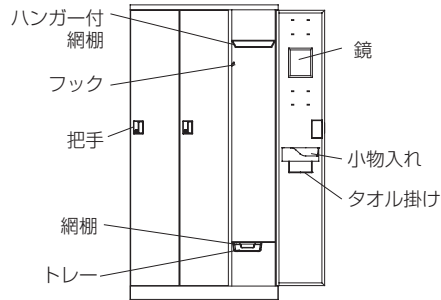
- 設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因となります。

適切な換気の励行に関するお願い

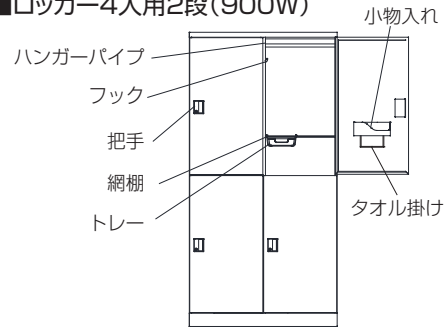
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

各部の名称

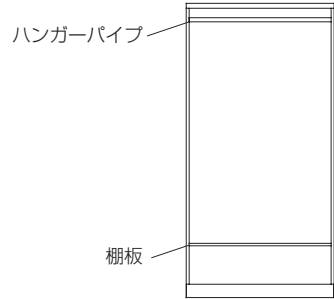
■ロッカー3人用(900W)



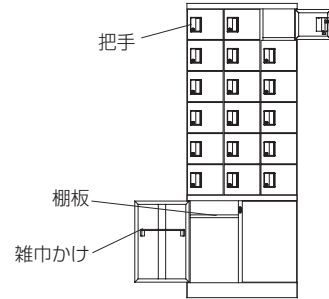
■ロッカー4人用2段(900W)



■コートハンガー



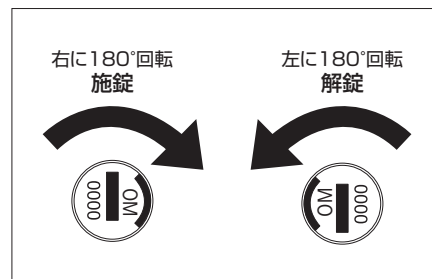
■アクセサリ収納



使用方法

■鍵について(シリンダー錠の場合)

- 鍵は右に180°回転しますと施錠され、左に180°回転しますと解錠されます。



⚠ 注意

- ・キーを差し込んだままにすると、ケガや衣服を損傷する恐れがありますので、使用後は必ず抜いてください。
- ・この製品の施錠は、故意による解錠やこじ開け等には対応しておりません。貴重品等の保管には十分ご注意ください。

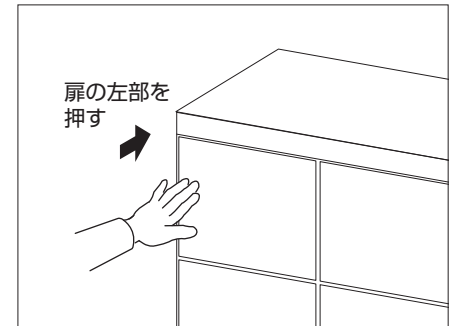
使用方法

■プッシュラッチ(アクセサリ収納のみ)

プッシュラッチタイプの扉を開くときは、扉の左部をカチッと音が鳴るまで軽く押しこんでください。手を離すとばねの力で扉が開きます。

※マグネットが組み込まれているため、ゆっくりと操作を行った場合扉が開かない場合があります。その場合はもう一度操作を行うか、扉のふちを持って開いてください。

扉を閉めるときは、本体に手を添えたまま扉を閉め、カチッと音が鳴るまで軽く押し込んでください。

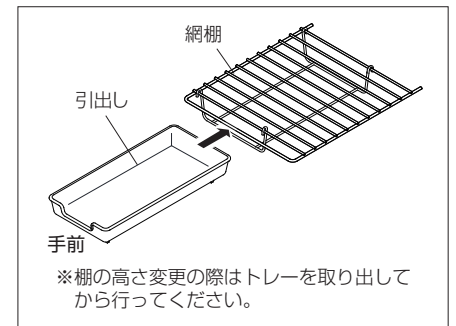


■引出し

引出しは前後にスライドさせることで、内部に小物を収納することができます。

⚠ 注意

内容物を出し入れするときは、必ず片手で引出しを支えたまま行ってください。引出しが飛び出した状態で手を離すと、引出しの落下や内容物の破損の恐れがあります。

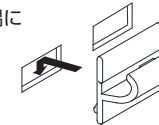


■網棚

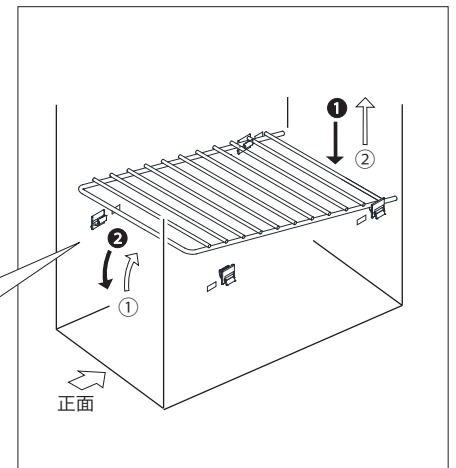
網棚は設置する高さを変更することができます(2段タイプを除く)。

取り外しの際は四隅の棚受け部品を手で押さえながらゆっくりと網棚を外してください(①→②)。取り付けの際は四隅に棚受け部品が取り付けられていることを確認の上、網棚を抑えながら取り付けてください(①→②)。

ロッカー内四隅に棚受け部品を取り付ける



四隅にそれぞれ並んだ2つの孔のうち向かって左側の孔に取り付けてください。



⚠ 注意

取り付けの後には、網棚が確実に取り付けられていることを確認をしてください。正しく取り付けしていない状態で使用すると、落下や破損の恐れがあります。

使用方法

■小物入れについて

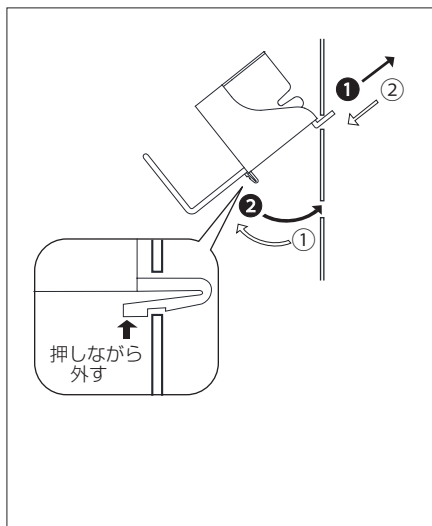
小物入れは設置する高さを変更することができます(2段タイプは除く)。

取り外しの際には、両手で小物入れを持ち、下部の2つのツマミを押しながら手前に引いてください。(①→②)

取り付けの際には上部の2つの突起を差し込んでから、下部のツマミをカチッと音がするまで押し込んでください。(①→②)

⚠ 注意

- ・取り付けの後は小物入れが確実に取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けしていない状態で使用すると、落下や破損の恐れがあります。
- ・小物入れにもものを入れたまま扉を開閉しないでください。内容物が落下する恐れがあります。



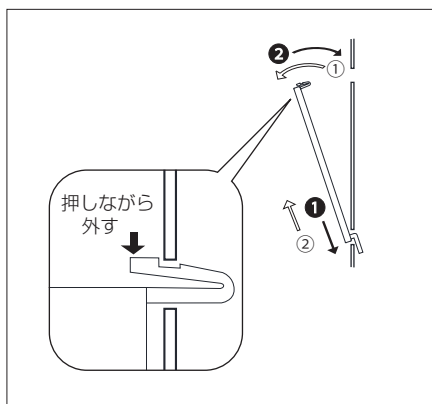
■鏡について(2段タイプは除く)

鏡は設置する高さを変更することができます。取り外しの際には、両手で鏡を押さえ、上部の2つのツマミを押しながら手前に引いてください。(①→②)

取り付けの際には下部の2つの突起を差し込んでから、上部のツマミをカチッと音がするまで押し込んでください。(①→②)

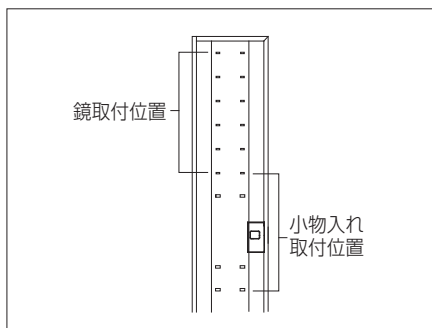
⚠ 注意

取り付け操作の後は鏡が確実に取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けしていない状態で使用すると、落下や破損の恐れがあります。



■取り付け位置について

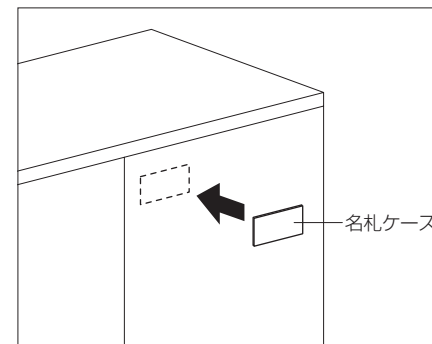
鏡と小物入れの取付可能範囲は右図の位置となっています。



使用方法

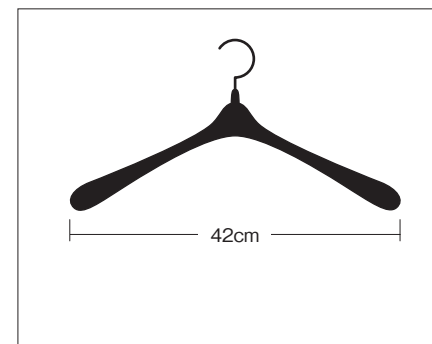
■名刺ケースについて

添付されている名刺ケースに名刺などを入れ、任意の位置に貼付してください(マグネット式)。



■ハンガーについて

ハンガーは幅42cm以内のものをご使用ください。

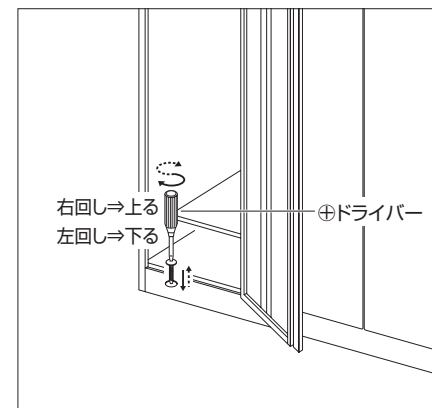


⚠ 注意

幅の広いハンガーをご使用の場合、扉裏面の鏡が割れる恐れがあります。

■レベル調整について

筐体の下部にある(前後左右4カ所の孔部)アジャスターを⊕ドライバーで調整し、水平を出してください。調整後は、フサギキャップをはめ込んでください。



⚠ 注意

床の水平が保たれないまま設置されますと、本体のゆがみや可動部などの動作不良、施錠の不備などの支障をきたす恐れがあります。

使用方法(ダイヤル錠 操作手順)

■ダイヤル錠について

【ダイヤル錠 操作手順】

暗証番号を再設定するまで同じ番号を使用する場合 固定式(連続方式)

〈暗証番号の設定〉

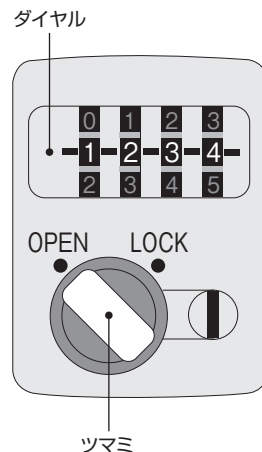
- ①ツマミをOPEN位置にします。
 - ②裏側の切り換え部をコイン等で **Aの状態** に合わせます。
 - ③ダイヤルを回転させて暗証番号を設定します。
 - ④裏側の切り換え部を **Bの状態** に戻します。
- ※暗証番号の再設定も上記手順で行ないます。

〈施錠のしかた〉

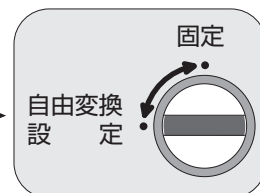
- ①ツマミがOPEN位置にあることを確認して扉を閉めます。
- ②ダイヤルを設定した暗証番号に合わせます。
- ③ツマミをLOCK位置まで回転させます。
- ④ダイヤルを暗証番号以外の数字にすると施錠されます。

〈解錠のしかた〉

- ①ダイヤルを暗証番号の数字に合わせます。
- ②ツマミをOPEN位置に回転させます。
- ③解錠後はダイヤルを暗証番号以外の数字にしてください。

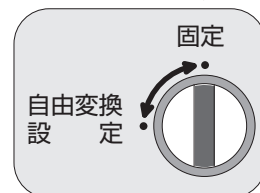


Aの状態



※横にします

Bの状態



※縦にします

暗証番号を毎回変更して使用する場合 自由変換式(ワンタイム方式)

最初に裏側の切り換え部が **Aの状態** になっていることを確認します。

〈施錠のしかた〉

- ①ツマミがOPEN位置にあることを確認して扉を閉めます。
 - ②ダイヤルを任意の暗証番号に合わせます。
 - ③ツマミをLOCK位置まで回転させます。
- 注意：ツマミをLOCK位置にした時点の番号が暗証番号になります。
- ④ダイヤルを暗証番号以外の数字にすると施錠されます。

〈解錠のしかた〉

- ①ダイヤルを暗証番号の数字に合わせます。
- ②ツマミをOPEN位置に回転させます。
- ③解錠後はダイヤルを暗証番号以外の数字にしてください。

---出荷時は固定式の(0000)番に設定されています---

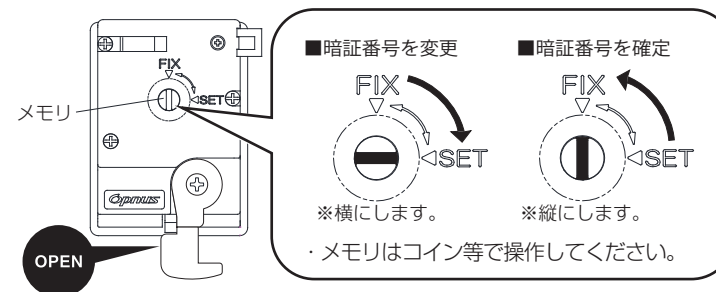
※暗証番号忘れや、その他の理由で解錠できない場合は、暗証番号検索キー(有料)もご用意しております。弊社販売窓口までお問い合わせください。

使用方法(プッシュ錠 操作手順)

※納品時、暗証番号は設定されておりません。必ず暗証番号を設定してからお使いください。

暗証番号設定のしかた

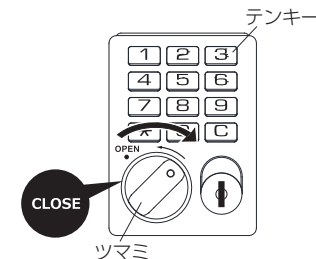
- ①現在の暗証番号を押して、表面のツマミをOPENに合わせます。
- ②裏面のメモリをSETに合わせます。
- ③表面のテンキーで設定したい番号を押します。
- ④番号が押された状態で再び裏面のメモリをFIXに合わせます。



施錠のしかた

- ①ツマミがOPENの状態ですべてのテンキーを押すと自動的に施錠されます。

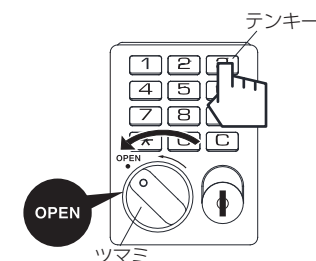
※ツマミがOPENでない(施錠されている)状態で扉を締めことはできません。破損する恐れがあります。



解錠のしかた

- ①あらかじめ設定した暗証番号を押します。
- ②ツマミをOPENに回すと解錠されます。解錠と同時にボタンが戻り、暗証番号がリセットされます。

・ボタンを間違えた場合はテンキーの「C」のボタンを押すと暗証番号がリセットされます。



※プッシュ錠は固定式(連続方式)のみ利用可能です。暗証番号忘れや、その他の理由で解錠できない場合は、暗証番号検索キー(有料)もご用意しております。弊社販売窓口までお問い合わせください。

使用方法(ICカード錠 操作手順)

■電池錠について

事前に登録した人のみ使用する場合 メンバー仕様

〈利用者登録のしかた〉

- ①ツマミをOPENの位置にします。
 - ②起動ボタンを押し、「登録カード」をかざします。
 - ③登録したいICカードをかざします。
(複数ある場合は10秒以内に連続してかざすことができます。)
 - ④再度「登録カード」をかざすと登録完了します。
(10秒経過しても登録モードが終了。)
- ※登録可能数は500です。

〈利用者削除のしかた〉

- ①ツマミをOPENの位置にします。
- ②起動ボタンを押し、「削除カード」をかざします。
- ③登録されているカードで削除したいICカードをかざします。
(複数ある場合は5秒以内に連続してかざすことができます。)
- ④再度「削除カード」をかざすと削除完了します。
(5秒経過しても削除モードが終了。)

※登録を全て削除する場合

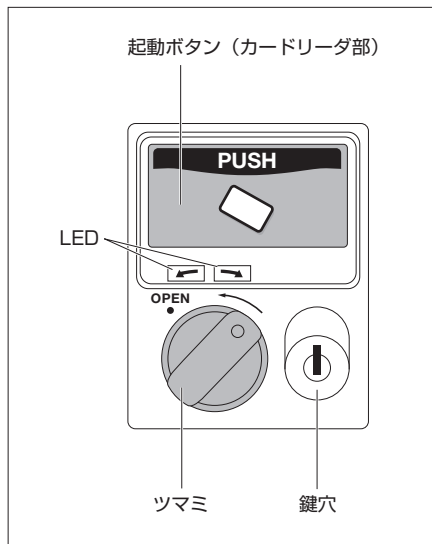
- ①ツマミをOPENの位置にします。
- ②起動ボタンを押下し、モード設定カードをかざしてください。

〈施錠のしかた〉

- ①ツマミがOPENの位置にあることを確認します。
 - ②扉を閉めるとオートロックで施錠します。
- ※ICカードをかざして5秒以内にツマミを回さない場合はロックがかかりますのでもう一度やり直してください。

〈解錠のしかた〉

- ①起動ボタンを押しください。
- ②カードリーダ部に登録しているICカードをかざしてください。
- ③青の矢印のLEDが点灯しますので、ツマミをOPENに回してください。
- ④扉を開けて荷物を取り出してください。



使用方法(ICカード錠 操作手順)

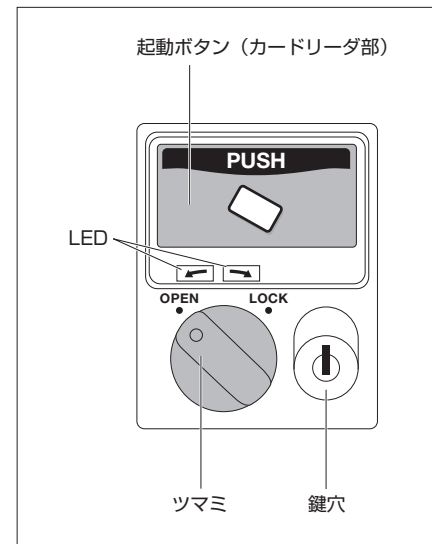
事前登録不要のワンタイムで使用する場合 ビジター仕様

〈施錠のしかた〉

- ①ツマミがOPENの位置にあることを確認します。
- ②扉を開け、荷物を入れます。
- ③扉を閉めて、起動ボタンを押下し、カードリーダ部にICカードをかざしてください。
- ④赤色LEDの矢印が点灯しますので、矢印方向のLOCK側へツマミを回してください。
- ⑤ツマミをLOCK側から回して動かないことを確認してください。

〈解錠のしかた〉

- ①起動ボタンを押しください。
- ②カードリーダ部に施錠したときに使用したICカードをかざしてください。
- ③青色LEDの矢印が点灯しますので、矢印方向のOPEN側へツマミを回してください。
- ④扉を開けて荷物を取り出してください。

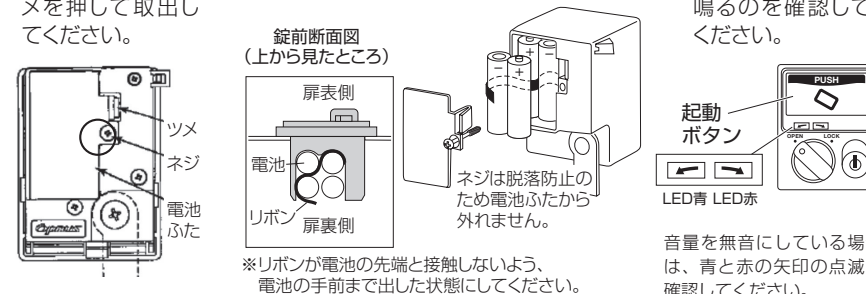


■音量調整方法

- ①起動ボタンを押します。
 - ②音量調整カードをかざすと、音量を切り替えることができます。
- ※大 ⇒ 小 ⇒ 無 ⇒ 大… の順で切り替わります。

■電池交換方法

- ①本体背面のネジを外し、電池ふたのツメを押して取出してください。
- ②単三アルカリ電池を下図の通り、ケースに入れて、ふたを閉めネジで止めてください。
- ③起動ボタンを押し、ブザーが「ピッ」と鳴るのを確認してください。



音量を無音にしている場合は、青と赤の矢印の点滅を確認してください。

⚠ 注意

電池の向きにご注意ください。他のネジを外さないようにご注意ください。

使用方法(ICカード錠 操作手順)

電池残量について

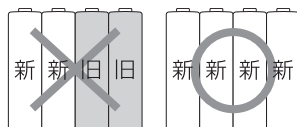
- 電池の残量が少なくなると音と光でお知らせします。お早目に乾電池の交換を行って下さい。
【電池残量15%以上～30%未満】：起動ボタンを押すと「ピピッ ピピッ ピピッ」と鳴ります。
【電池残量15%未満】：起動ボタンを押すとLEDの矢印が点滅しながら「ピピッ ピピッ」と鳴ります。
※音量設定を無音にしている場合の電池残量表示は、電池残量15%未満時のLED点滅のみとなります。

■電池について

- 使用電池：アルカリ乾電池 〈単3形〉 4本

⚠注意

- ・電池を交換する際は、4本同時に新品のアルカリ乾電池単3形に取り替えてください。
また、古い電池と新しい電池を混同して使用しないでください。
- ・納入時の電池はモニター用ですので、お早めに充電いただくか、お取り替えください。
- ・充電電池とアルカリ電池など、異なった種類の電池を混同して使用しないでください。
- ・電池の+-の向きには特にご注意ください。
- ・電池を交換してもメモリは消えません。



■非常解錠キーについて

〈非常解錠キーによる解錠方法〉

- ①非常解錠キーを鍵穴に挿し込みます。
- ②非常解錠キーを時計方向に回します。
- ③ツマミをOPENの方向に回すことで解錠できるようになります。

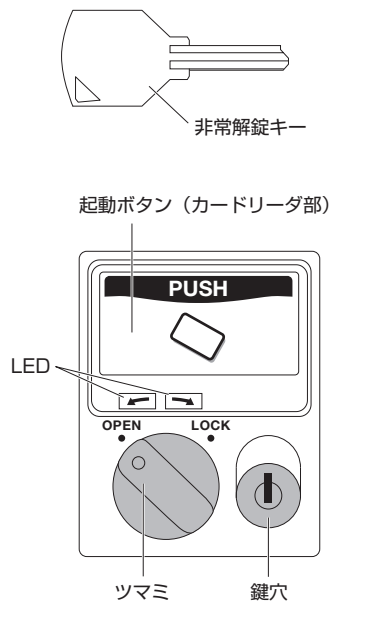
※非常解錠キーを反時計方向に回すとツマミを固定することができます。

- ④非常解錠キーを元の位置に戻し、非常解錠キーを抜いてください。

※ビジター仕様の場合、非常解錠キーで解錠し、ツマミがOPENの位置にある場合のみ、前の登録済みICカードを削除することなく、新しいICカードの登録(上書き)を行えます。

〈非常解錠キーによる施錠方法〉

- ①非常解錠キーを鍵穴に挿し込みます。
- ②非常解錠キーを時計方向に回します。
- ③ツマミをLOCK方向に回すことで施錠できます。
- ④非常解錠キーを反時計方向に回すとツマミを固定することができます。
- ⑤非常解錠キーを元の位置に戻し、非常解錠キーを抜いてください。



使用方法(ICカード錠 操作手順)

■トラブルシューティング

扉が開かなくなってしまったときは、症状に応じて以下の方法をお試しください。
症状が改善されない場合はお買い上げ販売店または弊社販売窓口までご連絡ください。

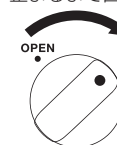
〈症状①〉

起動ボタンを押してカードをかざすと「ピピッ」という音が鳴ったあと、「ピー」という音と同時に青と赤の矢印のLEDが点滅し、ツマミ が回らず開けられない。

対処方法①

一度ツマミを時計回りに回しきり再度操作してください。
荷物の詰めすぎや衣服の挟み込みにより扉が圧迫され、錠前のロック機構に負荷がかかり、施錠不良となっている可能性があります。荷物や衣類を取り除いてからご使用ください。

止まるまで回す

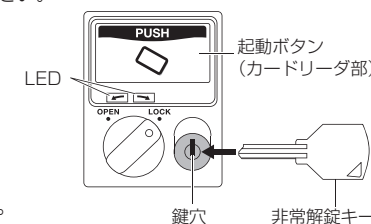


〈症状②〉

起動ボタンを押しても反応しない。

対処方法②

非常解錠キーで解錠してください。電池が切れているか、正しく取り付けられていない可能性があります。電池を取り付け直し、電池が切れている場合は交換をしてください。



錠前付き取っ手に関して

シリンダー錠・ダイヤル錠・プッシュ錠・ICカード錠はご購入後の変更が可能です。詳しくは弊社販売窓口までお問い合わせください。

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

使用上のご注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。
- 鋭利な物に直接接触させることは、避けてください。
- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- ごまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。
- 部品の交換について
部品の交換およびアフターサービスについては、お買い上げの販売店または、(株)オカムラサポートアンドサービス【フリーダイヤル 0120-448-105】までご用命ください。

日常のお手入れについて

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

樹脂部

- 固く絞った柔らかい布で水拭きをしてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤溶液を柔らかい布に浸して絞ってから、拭き取ってください。洗剤が残らないように水拭きで取り除き、さらから拭きして乾燥させてください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

主な材質と表面仕上げ

部 位	主な材質	表面仕上げ
本体	スチール	焼付塗装
把手	再生ABS樹脂 >ABS<	—
網棚・ハンガー受け	軟鋼線材	ポリエチレンコーティング
ハンガーパイプ(ロッカー)	機械構造用炭素鋼管(2段タイプのみ)	ポリエチレンコーティング
ハンガーパイプ(コートハンガー)	ステンレス	ヘアライン
鏡枠	再生ABS樹脂 >ABS<	—
引出トレー	再生ABS樹脂 >ABS<	—
フック	再生ABS樹脂 >ABS<	—
小物入れ	再生ABS樹脂 >ABS<	—
タオル掛け	ステンレス	—
棚板(コートハンガー)	スチール	焼付塗装
棚板(アクセサリ収納)	スチール	焼付塗装

※>〇〇<は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

